

2026年(令和8年)度 道路標識点検診断士研修 案内・申込要領

令和8年6月

一般社団法人全国道路標識・標示業協会

〒102-0083 東京都千代田区麴町3-5-19 にしかわビル3階
電話 03-3262-0836 FAX 03-3234-3908

1.研修要領

(1)実施場所及び実施期間

	研修実施場所	定員	実施期間	備考
研修	富士教育訓練センター 静岡県富士宮市根原492-8 電話0544-52-0968	80名 ^{※1}	令和8年9月7日(月)~11日(金) 5泊6日(宿泊は6日(日)から) ^{※2}	合宿方式
再試験	全標協本部 ^{※3} (東京都千代田区)	若干名	令和8年9月11日(金)9:30~11:30	

富士教育訓練センターURL:<http://www.fuji-kkc.ac.jp>

※1 定員になり次第申込受付を終了します。

※2 研修開始前日の入所を原則とします。

○送迎バス 9月6日(日) 15:45 JR東海道新幹線 新富士駅集合
9月11日(金) 13:00 富士教育訓練センター出発

※3 再試験は富士教育訓練センターでも受験できます。

(2)研修内容及びスケジュール

■研修内容

【標識一般】

【専門技術】

1.交通生理学・心理学	7.案内・警戒標識の設置(一般道・自動車専用道)
2.交通人間工学	8.規制・指示標識の設置
3.安全衛生法・建設業法・品確法	9.標識の施工管理・検査要領
4.道路法・道路交通法	10.弾性波診断
5.標識令の変遷	11.コンクリートの劣化・診断
6.道路標識設置基準	12.標識の設計条件・構造計算
	13.道路標識構造便覧
	14.標識の損傷と点検
	15.標識の診断

■研修スケジュール

	研修科目(午前)		研修科目(午後)
1日目	・安衛法、建設業法、品確法 ・道路法、道路交通法	昼	・交通生理学、心理学 ・交通人間工学
2日目	・道路標識設置基準、標識令の変遷 ・案内、警戒標識の設置、自動車専用道路 ・規制、指示標識		・標識の設計、構造計算 ・標識の施工管理、検査要領
3日目	・コンクリートの劣化・診断		・弾性波診断
4日目	・道路標識の構造便覧		・道路標識の損傷と点検 ・道路標識の診断
5日目	・効果測定(試験) ・修了式		
		食	

※研修スケジュールは変更になる場合があります。

2.申込要領

(1)受講資格

研修の受講資格は、次のⅠとⅡの要件を満たしていること。

Ⅰ 標識設置工事(設計及び点検診断業務を含む)において5年以上の実務経験を有する者

Ⅱ 次の資格のいずれかを有する者

- ① 1級土木施工管理技士
- ② 登録標識・路面標示基幹技能者のうち**標識講習修了者(主任技術者資格を有する者)**
- ③ 技術士法(昭和58年法律第25号)に基づく技術士(「総合技術管理部門」又は「建設部門」「鋼構造及びコンクリート分野」又は「道路分野」)
- ④ RCCM(「鋼構造及びコンクリート部門」又は「施工計画、施工設備及び積算部門」)
(一社)建設コンサルタンツ協会)

- ⑤ 土木鋼構造診断士((一社)日本鋼構造協会)
- ⑥ Ⅰ級・上級・特別上級土木技術者((公社)土木学会)

(2)受講申込書類

受講申込書	全標協講習研修申込システム をパソコンにインストールし、保有資格、実務経験、該当する研修における必要事項を入力する。顔写真について、上半身無帽、無背景で申請6か月以内に撮影したものとし、指定の箇所へ挿入する。ファイル出力をし、 印刷後、捺印したものを郵送する。
受講資格証の写し	上記受講資格Ⅱのいずれかの修了証又は資格証のコピーを添付する。
実務経験等経歴書	標識設置工事経験5年以上 の履歴を記載する。 登録標識・路面標示基幹技能者のうち標識講習修了者は提出済の実務経験証明書から転記すること。 注意：標識設置工事以外(防護柵・路面標示・看板設置等工事)は実務経験年数にカウントできません。
住民票	受講申込3か月以内のもの(コピー可)

- ・再試験を希望される方は、富士教育訓練センター又は東京(全標協)のどちらかの会場を選択してください。
- ・再試験は、本研修と同日時の9月11日(金)9:30開始になります。

(3)受講料及び宿泊費

- **96,800円(税込)** 研修料・テキスト代・宿泊・食事代含む(9/6の夕食から9/11の昼食まで)
内訳：受講料69,300円 + 宿泊費(食事代含む)27,500円=96,800円(税込)
※今年度より富士教育訓練センターでの宿泊費・食事代が値上がりしました。

(4)再試験料

- **11,000円(税込み)**

(5)支払いについて

- ・ 研修終了後にメールにて請求書をお送りします。

(6)受講申込期間

- ・ 令和8年6月1日(月)~6月15(月) ※定員になり次第終了。
申込書類提出期限6月24日(水)必着

(7)受講申込先及び問合せ先

〒102-0083 東京都千代田区麹町 3-5-19 にしかわビル 3 階 (一社)全国道路標識・標示業協会 道路標識点検診断士研修担当 倉田 電話：03-3262-0836 E-mail：k-kurata@zenhyokyo.or.jp

3.効果測定の実施及び合否判定

(1)効果測定

- ・効果測定は四者択一方式とし、研修科目の標識一般及び専門技術の中から全 50 問出題します。所要時間は 120 分です。

(2)合否判定及び合格発表

- ・合否の判定は、道路標識点検診断士審査委員会が行い、合格者は全標協ホームページにて令和 8 年 10 月 30 日(金)に発表します。併せて全標協機関紙においても発表します。

(3)合格証及び登録証・登録者証の発行

- ・合格者には登録証・登録者証を発行します。

(4)不合格者の特例措置

- ・不合格となった場合は、翌々年度まで 2 回を限度に、講習の受講を免除のうえ再受験することが出来ます。

4.教材

テキスト(当日会場にて配布)

5.研修に持参するもの

- ① 受講票 (約 1 か月前に富士教育訓練センターから郵送します)

研修日一週間前になっても到着しない場合は事務局へ連絡してください

- ② 筆記用具(試験用に鉛筆等及び消しゴム)、チェックペン、ノート、付箋等
- ③ 作業着(講習は作業着で受講してください。授業中はサンダル禁止。)
- ④ 着替え、衛生用品等滞在に必要なもの。

注意：アメニティ、等は一切ありません。詳細は受講日約 1 か月前にメールにて送付する「富士教育訓練センター入校案内」に沿って準備してください。

6.助成金について

事前に計画届が必要になります。詳しくはお近くのハローワークへお問合せください。

[人材開発支援助成金 | 厚生労働省](#)

以上